

# 令和5年度 第1回徳島県自転車活用検討委員会



## 1. 令和4年度 第1回検討委員会でのご意見

---

-  ① 「徳島自転車活用推進計画」の改定方針(案)へのご意見

## 2. 「第2次徳島県自転車活用推進計画（原案）」について

---

-  ① 改定の方向性
-  ② 計画期間
-  ③ これまでの取組及び今後の方向性と主な拡大施策
- 3.1 徳島ならではの資源を活用した新たな価値や魅力の創造
  - 3.2 自転車交通の役割拡大による良好な都市環境の形成
  - 3.3 サイクルツーリズムの推進による魅力ある観光地域づくり
  - 3.4 サイクルスポーツを通じた健康で活力ある社会づくり
  - 3.5 自転車事故のない安全で安心な社会の実現
-  ④ 計画の指標
-  ⑤ 今後のスケジュール



## 1. 令和4年度 第1回検討委員会でのご意見

項目	ご意見	対応	原案 該当 ページ
自転車通行空間の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 策定にあたってのハードルの明確化</li> <li>□ 市町村に対する策定支援策の検討</li> <li>□ サイクリングルートとの検討にあわせた道路整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 市町村との意見交換を実施</li> <li>■ 県による策定支援を強化</li> <li>■ 活用推進計画に基づく自転車通行空間の整備促進（路面標示，維持管理等）</li> </ul>	P35～P36
自転車通勤の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 公共交通機関との連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 地域のニーズに応じた駐輪場整備</li> <li>■ パーク&amp;サイクルライドの実施</li> </ul>	P37～P38
自転車利用の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 自転車の楽しさをPRする取組</li> <li>□ 家族でサイクリングを楽しめる環境整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ サイクルイベントの実施</li> <li>■ e-bike等の普及促進</li> <li>■ 大規模自転車道の維持管理（鳴門徳島自転車道，阿南徳島自転車道）</li> </ul>	P33 P54
交通安全教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ ルールだけでなく、自転車の楽しさも教える取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ファミリー層向けのサイクルイベント等を活用した普及啓発活動の実施</li> </ul>	P54 P58

## 2. 「第2次徳島県自転車活用推進計画（原案）」について

- 現計画で定めている3つの目指すべき方向性を「進化」させるとともに、ポストコロナ新時代における「新たな視点」を加え、県民、民間事業者、行政が一体となって自転車の活用を推進。

### 現計画の目指すべき方向性

- 徳島ならではの「エシカルな暮らし」を実現
- 「長寿社会」の実現
- インバウンド誘客に向けた戦略的な展開

### 社会情勢 (3つの国難)

- 生活様式等の変容 (新型コロナ)
- カーボンニュートラル (災害列島)
- 地方創生 (人口減少)

### 次期総合計画の方向性 (長期ビジョン)

- 大阪・関西万博レガシーを創出
- グリーン社会を具現化
- デジタル社会を具現化

### 国の計画

- 第2次自転車活用推進計画を閣議決定 (R3. 5)

### 進化

GX 自動車依存の低減促進  
脱炭素社会・健康増進等

万博 レガシーの創出

新たなサイクリングルートの形成

### 新たな視点

DX 便利で楽しいサイクルライフの促進  
情報通信技術の活用

### 【拡大する施策】

#### 自転車通行空間整備を加速

市町村の自転車活用計画の策定支援を行うとともに、県下統一の路面表示の標準仕様を定め、自転車ネットワーク計画に基づく、自転車通行空間の整備を促進させます。



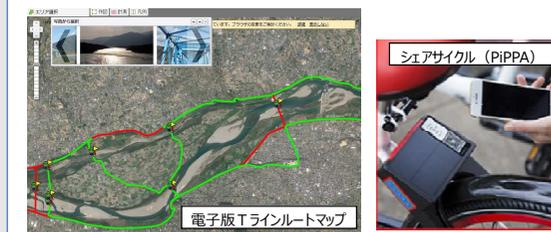
#### 大鳴門橋自転車道設置の推進等

アワイチ (淡路一周) や四国一周ルートの結節点となる大鳴門橋自転車道設置を推進し、国内外のサイクリストを受け入れるサイクリングルートを検討・整備します。



#### デジタル技術によるサイクルナビ等の活用

様々な魅力あるサイクリングコースを気軽に楽しむことができるよう、コースのデジタル化による自転車用ナビゲーションシステムとの連携やスマートフォンアプリを活用したシェアサイクル等のサービスの活用を図ります。



#### 公共交通機関との連携 (モーダルコネクト)

各種公共交通機関等、輸送手段と自転車施策の連携、駅等における駐輪場やサイクルピットの整備を行うことにより、利用者の利便性向上を図り、自転車の利用を促進します。



#### サイクルツーリズムの促進

サイクリスト受入環境の充実やサイクリングガイドの養成などを行うことにより、サイクルツーリズムを促進します。



#### ブリッジサイクルツーリズムの推進

県内の橋を巡りながら、デジタルコンテンツを楽しむリアル・バーチャル「橋の博物館」と連携した、ブリッジサイクルツーリズムを推進します。



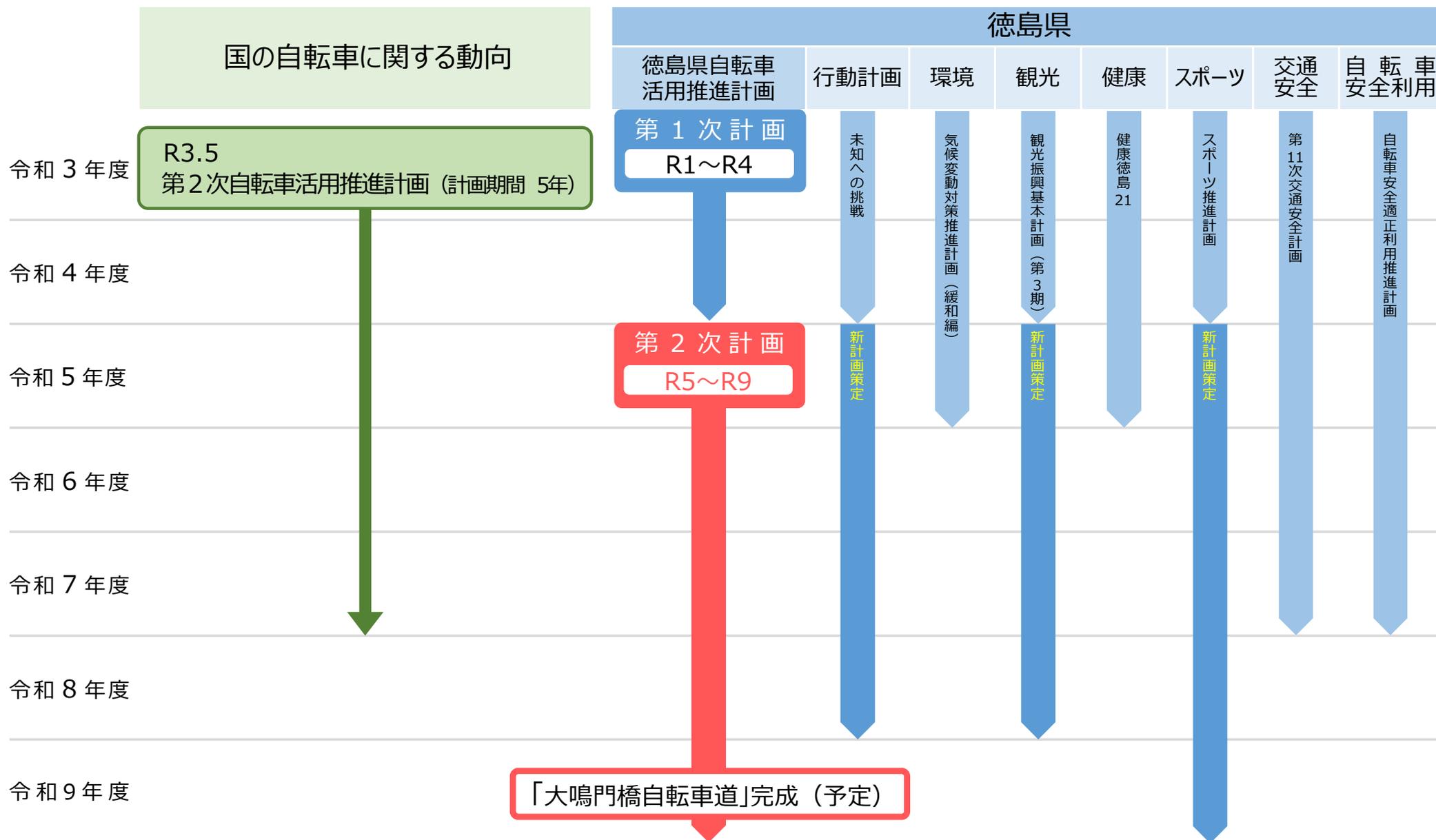
吉野川橋



## ● 国の計画との整合及び「新たな視点」を取り入れ、各施策の改定を行う。

国の第2次自転車活用推進計画		現 徳島県自転車活用推進計画 計画期間：R1～R4		国の計画	現計画の方向性(進化)	新たな視点	施策の改定方針(案)	第2次 徳島県自転車活用推進計画	
目標	施策	目標・指標	主な施策					主な施策	改定方針
目標1 自転車交通の役割拡大による良好な都市環境の形成	地方公共団体における計画策定・施策実施の促進 <b>追加</b>	徳島ならではの資源を活用した新たな価値や魅力の創造 自転車交通の役割拡大による良好な都市環境の形成	大鳴門橋への自転車道設置の実現 お遍路サイクルツーリズムの推進 橋の博物館を巡るTラインルートマップの充実 サイクリトレインの運行 +plusとくしま体験サイクリングの実施			万博	拡大	大鳴門橋への自転車道設置の推進	
	自転車通行空間の計画的な整備の推進 <b>強化</b>	自転車交通の役割拡大による良好な都市環境の形成	自転車通行空間の整備促進	強化	G X	万博	拡大	自転車通行空間の整備を加速	
	路外駐車場等の整備や違法駐車取締りの推進等	地球環境に配慮した脱炭素社会の推進や安全かつ円滑な道路交通の確保等、コンパクトで快適なまちづくりを推進	地域のニーズに応じた駐輪場の整備		G X		拡大	地域のニーズに応じた駐輪場の整備	
	シェアサイクルの普及促進 <b>強化</b>		レンタルサイクルやシェアサイクルの普及促進	強化	G X	万博 D X	拡大	レンタルサイクルやシェアサイクルの普及促進	
	地域の駐輪ニーズに応じた駐輪場の整備推進		ビッグデータの交通安全対策への活用				継続	ビッグデータの自転車施策への活用	
	情報通信技術の活用推進 <b>強化</b>		サイクリングアイランド四国の推進				継続	サイクリングアイランド四国の推進	
	生活道路での通過交通の抑制や無電柱化と合わせた取り組みの実施		「東京2020オリンピック・パラリンピック」「2025年大阪・関西万博」の開催などを契機として増加すると想定されるインバウンド需要への受入環境の整備や更なる情報発信を推進		G X	万博	拡大	サイクルステーションの連携推進	
目標2 サイクスポーツの振興等による活力ある健康長寿社会の実現	国際規格に合致した自転車競技施設の整備促進		海外への情報発信の充実				継続	海外への情報発信の充実	
	公道や公園等の活用による安全に自転車に乗れる環境の創出		観光アプ等によるサイクリスト向け情報の充実			万博 D X	拡大	サイクリスト向け情報の充実	
	公道や公園等の活用による安全に自転車に乗れる環境の創出		官民連携による自転車道の維持管理の検討				継続	官民連携による自転車道の維持管理の検討	
	自転車を利用した健康づくりに関する広報啓発の推進		徳島エコスタイル等による自転車通勤の促進	強化	G X		拡大	徳島エコスタイル等による自転車通勤の促進	
	自転車通勤等の促進 <b>強化</b>		サイクルスポーツのさらなる振興の推進				継続	サイクルスポーツのさらなる振興の推進	
目標3 サイクルツーリズムの推進による観光立国の実現	国際会議や国際的なサイクリング大会等の誘致		タンDEM自転車の公道走行の検討	追加	G X		拡大	e-bike, タンDEM自転車等の普及	
	国際会議や国際的なサイクリング大会等の誘致		自転車交通安全運動の推進	強化			継続	自転車交通安全運動の推進	
	走行環境整備や受入環境整備等による世界に誇るサイクリング環境の創出 <b>強化</b>		交通安全教室の開催	強化			継続	交通安全教室の開催	
	走行環境整備や受入環境整備等による世界に誇るサイクリング環境の創出		通学路の合同点検の実施				継続	通学路の合同点検の実施	
目標4 自転車事故のない安全で安心な社会の実現	高い安全性を備えた自転車の普及促進		ライフステージに応じた交通安全教育の展開	追加	G X		拡大	ライフステージに応じた交通安全教育の展開	
	多様な自転車の開発・普及の促進 <b>追加</b>		災害時における自転車の活用				継続	災害時における自転車の活用	
	自転車の点検整備を促進するための広報啓発等の促進 <b>強化</b>								
	交通安全意識の向上に資する広報啓発活動の推進や指導・取締りの重点的な実施 <b>強化</b>								
	学校等における交通安全教室の開催等の推進 <b>強化</b>								
	地方公共団体における計画策定・施策実施の促進								
	自転車通行空間の計画的な整備の推進								
	災害時における自転車の活用推進								
	損害賠償責任保険等への加入促進 <b>追加</b>								

- 令和5年度から令和9年度までの5年間とする。



### 3.1 徳島ならではの資源を活用した新たな価値や魅力の創造

#### これまでの主な取組

- お遍路サイクルツーリズムの推進
- Tラインルートの充実・活用
- 路線バスでの大鳴門橋自転車輸送
- 食、文化、アクティビティの体験サイクリング
- 大鳴門橋自転車道の事業化に向けた検討  
(R5着手予定)

#### 今後の方向性

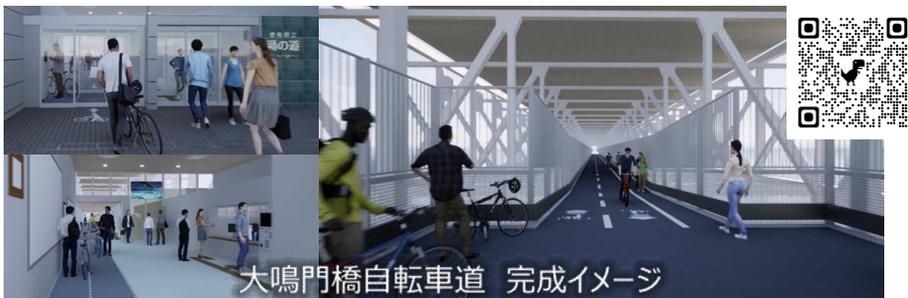
- 大鳴門橋自転車道の完成を見据え、産学官が一体となり、施策を推進



#### 拡大する主な施策

##### <大鳴門橋への自転車道設置の推進> 万博

- 大鳴門橋自転車道の完成 (R 9)
- アワイチや四国一周ルートの結節点となる大鳴門橋自転車道から県内観光地等を繋ぐサイクルツーリズムの推進



##### <橋の博物館を巡るTラインルートマップの充実等> 万博 DX

- ブリッジサイクルツーリズムの充実(橋の博物館との連携)

##### <各種交通機関との連携強化(モーダルコネクト)> GX 万博

- 自転車での移動を容易にするため、各種公共交通機関等、輸送手段と自転車施策との連携を強化

#### 「8の字から無限大のサイクリングルート」へ



目標  
2・3  
による  
施策

自転車通行空間の整備  
レンタル・シェアサイクル施設の設置充実  
サイクリスト受入環境の整備  
サイクリングガイドの育成 等

連携

県内への  
サイクル  
ツーリズム  
の推進

### 3.2 自転車交通の役割拡大による良好な都市環境の形成

#### これまでの主な取組

- 市町村自転車活用推進計画の策定（徳島市, 鳴門市）
- 矢羽根（路面標示）規格の検討
- 交通結節点におけるレンタルサイクルの実施  
（道の駅いたの, 阿波おどり空港周辺等）
- 民間事業者によるシェアサイクルサービスの開始

#### 今後の方向性

- 都市部や観光地での円滑な道路交通を確保するため、自動車への依存を低減、公共交通機関の利用との組み合わせを含めた自転車利用への転換を図る

#### 拡大する主な施策

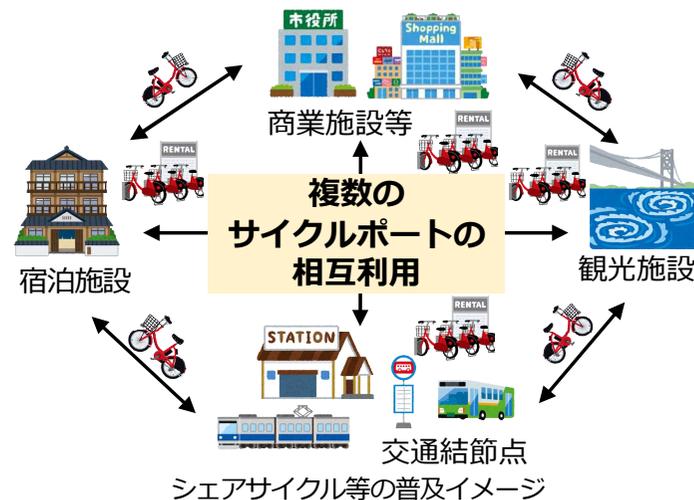
##### <自転車通行空間の整備を加速> 強化 GX 万博

- 安全・快適に通行可能な自転車通行空間を整備するため、「自転車ネットワークに関する計画」が位置付けられた「市町村自転車活用推進計画」の策定支援を強化
- 自転車利用者やクルマのドライバー等にわかりやすい誘導・案内（路面標示等）
- 自転車とクルマが互いに思いやりを持って車道を共有する意識（シェア・ザ・ロード）の向上

##### <レンタルサイクルやシェアサイクルの普及促進>

強化 GX 万博 DX

- 観光地周辺や宿泊施設、交通結節点などを中心に、DX技術を活用した利用しやすいシェアサイクル等の普及促進



### 3.3 サイクルツーリズムの推進による魅力ある観光地域づくり

#### これまでの主な取組

- 四国一周サイクリングの普及PR
- サイクルステーションの設置 (UZU PARK)
- JR主要駅でのサイクルピットの運用開始
- おもてなしサポーターによるオリジナルサービス拡充
- SNS活用によるイベント告知等

#### 今後の方向性

- 2025年大阪・関西万博、2027年大鳴門橋自転車道完成を見据え、国内外からの旅行者が自転車に乗ることそのものを楽しむだけでなく、自転車で地域を巡り、沿線の魅力を楽しむ体験型・交流型旅行である「サイクルツーリズム(自転車×地域資源)」を推進



#### 拡大する主な施策

##### <サイクルステーションの連携推進> GX 万博

- 大鳴門橋周辺のサイクリストのためのサイクルステーションの設置 (大鳴門橋架橋記念館エディの活用)
- サイクルステーションを補完する民間のサイクルショップ等と連携したサービス体制の拡充

##### <サイクリスト向け情報の充実> 万博 DX

- サイクリングコース周辺のサイクルステーションや観光情報(食、宿泊、アクティビティ)などをSNSやデジタルマップで確認できるサイクリスト向け情報の充実
- より安全で楽しいサイクリング体験や地域ならではの情報を提供できるサイクリングガイドの養成



大鳴門橋架橋記念館エディ サイクルステーション整備イメージ

公共施設等

#### サイクリスト受入環境の充実



交通結節点

サイクルピット (JR主要駅)



宿泊施設等

自転車の室内保管  
【和歌山県自転車活用推進計画】



ホタリンクマスター養成講座

自転車王国とくしま  
ホタリンクのツーリズム



## 3.4 サイクルスポーツを通じた健康で活力ある社会づくり

### これまでの主な取組

- 徳島エコスタイルの実施
- TOKUSHIMAサイクルワールドの実施
- パーク&サイクルライドの実施
- タンDEM自転車の公道走行解禁

### 今後の方向性

- 子どもから高齢者まで幅広い世代が参加できるサイクルスポーツ活動の場を創出するなど、運動習慣の定着を図ることにより、県民の健康増進に繋げる

### 拡大する主な施策

#### <e-bike, タンDEM自転車等の普及> 追加 GX

- 体力の差や年齢に応じて、長距離サイクリングや通勤などでの活用が期待できるe-bike、視覚障がい者の自転車利用拡大や観光振興に繋がるタンDEM自転車、輪行がしやすい小径自転車など、日常生活での様々な利用形態での活用が期待できる自転車の普及



## 3.5 自転車事故のない安全で安心な社会の実現

### これまでの主な取組

- 自転車交通安全運動の推進
- 自転車条例（H28.3制定）の周知
- 通学路の合同点検の実施
- 未就学児から高齢者まで交通安全教育・普及啓発を実施

### 今後の方向性

- 改正道路交通法により、令和5年4月1日から、自転車用ヘルメットの着用が努力義務化されたことから、県内においてもヘルメット着用の啓発活動を強化する等、更なる自転車交通安全運動の推進を図る

### 拡大する主な施策

#### <ライフステージに応じた交通安全教育の展開> 追加 GX

- ヘルメット着用の啓発活動を強化



- 第1次計画での実績及び関連計画等を考慮し、第2次計画では指標の見直しを行う。

## 第1次計画

指標	目標値 (評価年)	実績値 (最新)
自転車活用推進計画 策定市町村数	3市町村 (2022年)	2市町村 (2022年)
通勤目的の自転車分担率 (平日・徳島市)	23.5% (2020年)	国において 集計中 (2020年)
自転車イベント 参加者・入場者数	4,500人 (2022年)	※1 78人 (2021年)
年間自転車事故発生件数	400件以下 (2020年)	424件 (2022年)
年間自転車事故死者数	※2 5人以下 (2020年)	2人 (2022年)

※1 イベントの中止による(新型コロナウイルス感染症の影響)

※2 可能な限りゼロを目指す

## 第2次計画

指標	基準値 (基準年)	目標値 (評価年)
自転車活用推進計画 策定市町村数	2市町村 (2022年)	5市町村 (2027年)
通勤目的の自転車分担率 (平日・徳島市)	22.1% (2015年)	※1 (2027年)
サイクルイベントの実施	9回 (2021年)	15回 (2027年)
年間自転車事故発生件数	424件 (2022年)	400件以下 (2025年)
年間自転車事故死者数	2人 (2022年)	※2 5人以下 (2025年)
大鳴門橋自転車道	設置検討 (2022年)	完成 (2027年)

継続  
→

継続  
→

変更  
→

継続  
→

継続  
→

新規

※1 全国都市交通特性調査(令和3年調査)結果の公表後に設定

※2 可能な限りゼロを目指す

- 令和5年 4月～ 素案とりまとめ  
パブリックコメント  
夏頃 第2次計画策定

